

空調ダクト 清掃



室内空気質に対する関心は一層の高まりを見せています。私たちは、ビルの空気を搬送する設備（ダクト）の清掃を専門的に実施しています。快適空気環境というお客様のニーズの実現をめざして、お客様の立場で、業務を実施します。

株式会社空調保全工業

池袋・城南・多摩・城東

空調ダクト清掃実施手順

<p>使用資機材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電動工具 ハンドドリル/ドリルドライバ ニブラ/ストレートシャー ・真空バキューム（掃除機） 	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンプレッサー（20馬力） ・大型集塵機（200V又は400V） ・ドレンクリーナー（ブラシ仕様） ・各種養生材（0.06mm^φ リフトなど）
<p>現場養生施工</p>	<p>各種養生材により室内粉塵対策を実施します。（0.06mm^φ リフト）</p> <p>OA機器の廃熱対策に特に注意します。</p>	
<p>清掃用作業口取付手順</p>	<p>①ホールソー（φ20mm）により、ダクトに孔を開口します。</p> <p>②開口した孔より、ダクトを切断します。（ストレートシャー・ニブラ使用）</p>	
<p>ダクト清掃用作業口開口</p>	<p>用途に応じたサイズの作業口を開口します。</p> <p>孔部を直接作業口とする場合はφ40mmのホールソーで開口します。</p>	
<p>粉塵量検査（清掃前）</p>	<p>一定量の診断を実施—</p> <p>拭い取り法により、粉塵サンプルを採取します。（ワイプ紙使用）</p> <p>電子天秤により、精密に塵埃重量を測定します。</p> <p>又は、浮遊粉塵濃度の測定を行います。</p>	
<p>塵埃吸引用ダクト接続</p>	<p>清掃対象ダクトに塵埃吸引用ダクトを接続します。</p>	
<p>大型集塵機設営</p>	<p>大型集塵機（1台又は2台）を設営します。</p> <p>集塵機の排気は極力室外へ送風しますが、高性能フィルター装着の為、室内でも粉塵の飛散はありません。</p>	

<p>エアコンプレッサー 屋外設置</p>	<p>エアコンプレッサー（20～25馬力）を屋外に設置します。</p>		
<p>清掃ツール</p>	<p>エアランス（右写真） エアホースに取り付けます。 ダクト内での振動により清掃実施するツールです。</p>		
<p>ダクト内部 清掃作業中 （1）</p>	<p>ダクト外部より、エアランスを挿入します。</p>		
<p>ダクト内部 清掃作業中 （2）</p>	<p>ダクト内部ではエアランスが激しくバタつく状況が発生します。 （塵埃が内面より剥離します）</p>		
<p>ダクト内部 清掃作業中 （3）</p>	<p>ドレンクリーナーを利用した回転ブラシによる清掃を併用します。 （状況により、責任者が判断します。）</p>		
<p>粉塵量検査 （清掃後）</p>	<p>作業前の同位置にて再度サンプリングを実施し、清掃実施効果を判定します。</p>		
<p>ダクト清掃口 復旧・補修 （1）</p>	<p>①ダクト開口部にコーキング材を塗布します。（エアリーク防止） ②復旧用鉄板〈ダクト同類同厚〉をビス止め固定します。（100mm間隔以下）</p>		
<p>ダクト清掃口 復旧・補修 （2）</p>	<p>③復旧箇所の周囲をアルミテープでシールします。 ④保温材の補修を実施します。</p>		
<p>その他の 設営例</p>	<p>集塵機を室内に設営し、空調吹出口より集塵する工法を用いる場合があります。</p>		